

通所・訪問系介護スタッフ研修要綱（全地区）

対 象 者 通所介護事業所及び訪問介護事業所等の在宅系事業所職員

日 程 令和4年12月11日（日）

会 場 各事業所 「Zoom（ズーム）」による研修開催 ※運営担当【洞爺湖地区】

参 加 費 1,000円

～研修のねらい～

今研修では法人理念、法人が大切にしている接遇について再確認することで苦情や事故、そして虐待に繋がらないために介護サービスに求められている姿勢、必要な知識及び権利擁護、各感染症への対策等、直面する課題について情報交換を交えながら学んでいただく機会とします。

【プログラム】

時間	研修科目	講義形式	講師	研修内容
9:00～9:10	受付		運営担当	
9:10～9:15	研修のねらい		運営担当	ねらい・オリエンテーション
9:15～9:20	理念唱和		運営担当	基本理念・経営理念・ケア理念
① 9:20～10:50 (90分)	職業倫理と接遇	講義 演習	行動規範) 2委員会	理念の理解、援助者の基本態度や秘密保持、利用者の主体性、人権の尊重、専門性の向上など介護職員として必要な職業倫理について学びます。更に、法人が大切にする「想いやりの心」を織り交ぜながら接遇についても学んでいきます。
② 11:00～ 12:30 (90分)	リスクマネジメント（事故・感染症）	講義 演習	行動規範) 6委員会	介護サービスにおけるリスク（介護事故・感染症）に対するマネジメント能力を高め、事故及び感染症拡大を未然に防ぐために、自身の役割は何か、どのようにすれば発生予防につながるのか、そのための多職種との連携方法等を再確認する機会とします。
12:30～13:30	昼食・休憩			
③ 13:30～ 15:00 (90分)	高齢者虐待防止～養護者による高齢者虐待防止を中心に～	講義 演習	元北海道医療大学大学院 看護福祉学研究科教授 石川秀也先生	新型コロナウイルスの感染拡大防止等の影響により様々な自粛が余儀なくされる今日、高齢者への虐待の深刻化が懸念されています。介護の専門職として適切な高齢者虐待防止・身体拘束廃止の知識及び介護サービスの視点、そして虐待・身体拘束に繋がる心理面について学びます。
15:00～15:20	振り返り		各事業所担当	
15:20	終了			

通所・訪問系介護スタッフ研修（全地区）参加申込書

送付先： 行動規範第7委員会 別紙 宛

E-mail：kazufusa.besshi.96@koseikai-wel.or.jp

FAX：0142-84-1145

締切日：令和4年12月8日（木）

事業所名：					
	職 種	フリガナ 氏 名		職 種	フリガナ 氏 名
1			9		
2			10		
3			11		
4			12		
5			13		
6			14		
7			15		
8			16		

【連絡事項】

- ①「Zoom（ズーム）」による開催です。パーソナルミーティング情報は事前にメールにて配信します。
 - ②研修資料及び研修振り返り用紙につきましても、事前に配信をさせていただきますので、事業所ごとにご準備ください。
 - ③受講者の皆様におかれましては、感染症予防の準備（検温・マスク・消毒等）をして、講義時間に合わせて受講できる体制を整えてください。
また、研修に参加する職員の事業所に関しましては、受講状況の撮影のご協力をお願い致します。
 - ④撮影した「写真データ（5枚程度を目安に）」はメールにて提出ください。
「研修記録カード」「研修振り返り用紙」に関しましては、本部便にて提出をお願いいたします。
- ※提出先は、すべて幸生園の小原相談員宛をお願いいたします。